

(3) 男女・人権意識などについて

問8 あなたは、最近一年間に、生まれや家庭環境、性別、身体的理由などで人権侵害を受けたと感じたことがありますか。

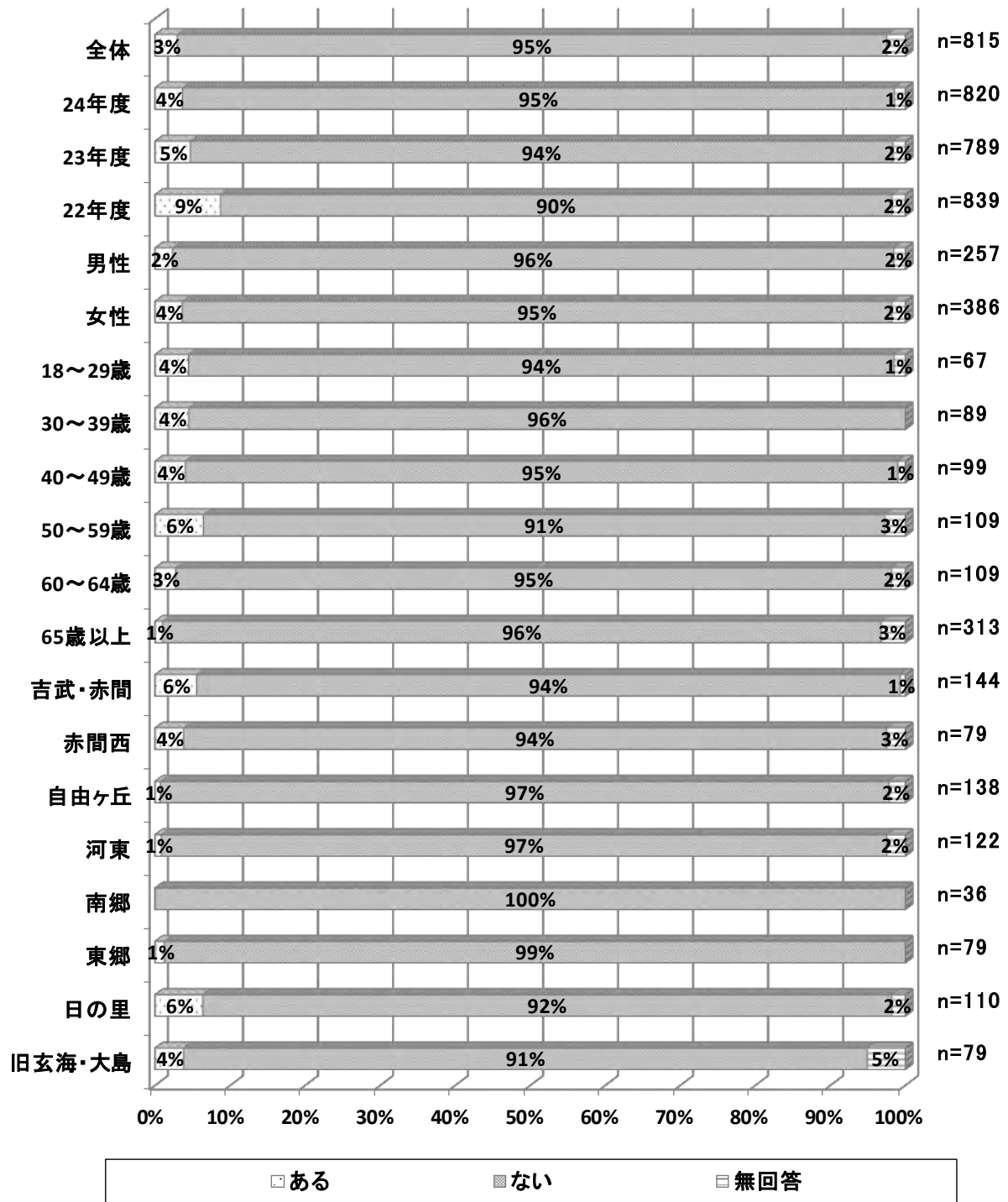


図 2-8 差別を受けた経験の有無

差別を受けたと感じた人の有無を尋ねたところ、「ある」3%、「ない」95%であった。個人として尊重されている人の割合は、年齢別では30歳～39歳、65歳以上で96%、地域別では南郷が100%であった。

問9 問8で「1. ある」と答えた方にお聞きします。それはどのような場合ですか。
(あてはまるものにすべて○印をつけてください)

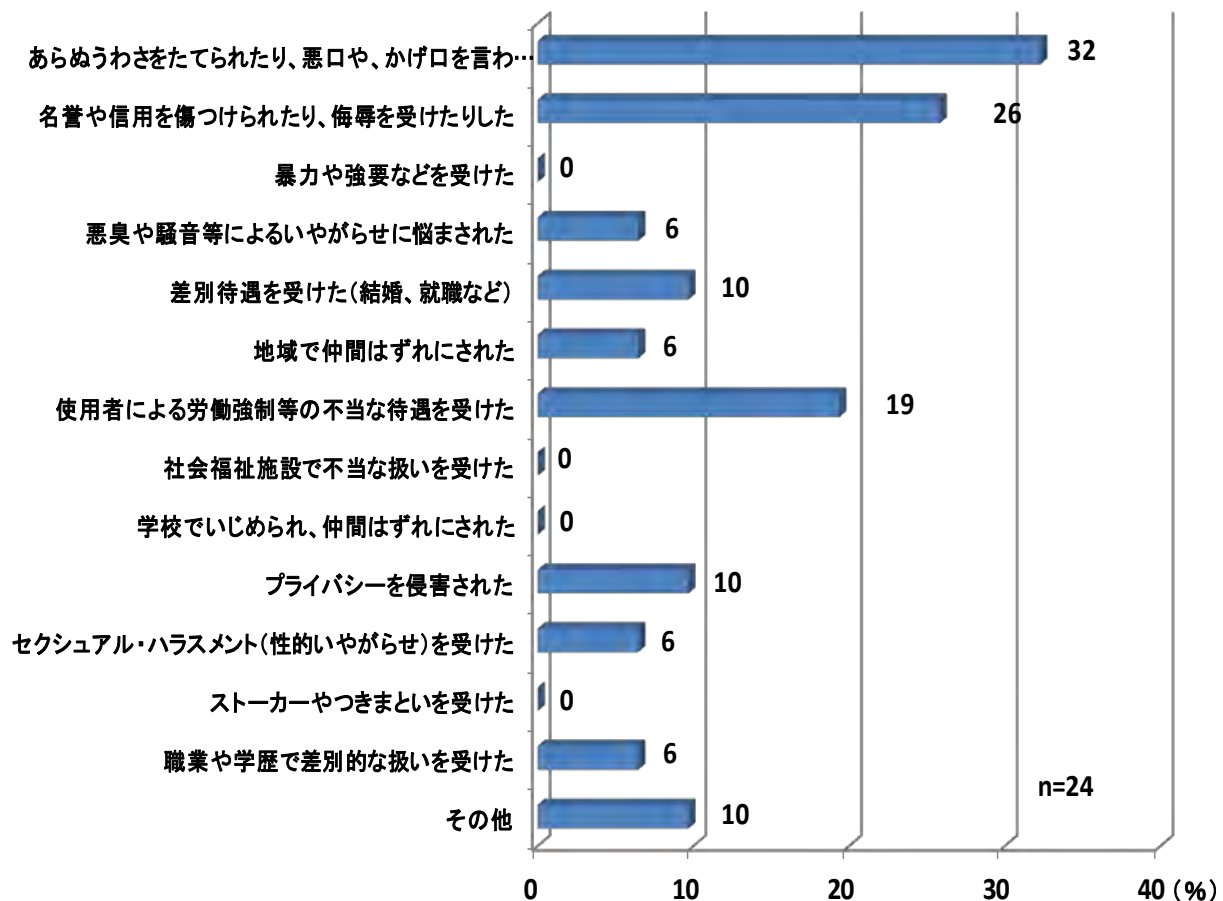


図 2-9 差別を受けた内容

差別を受けたと感じた人にその内容について尋ねたところ、「あらぬうわさをたてられたり、悪口や、かげ口を言われた」32%、「名誉や信用を傷つけられたり、侮辱を受けたりした」26%であった。

問１０ あなたは、日常生活の中で、人権を尊重する意識を持っていますか。

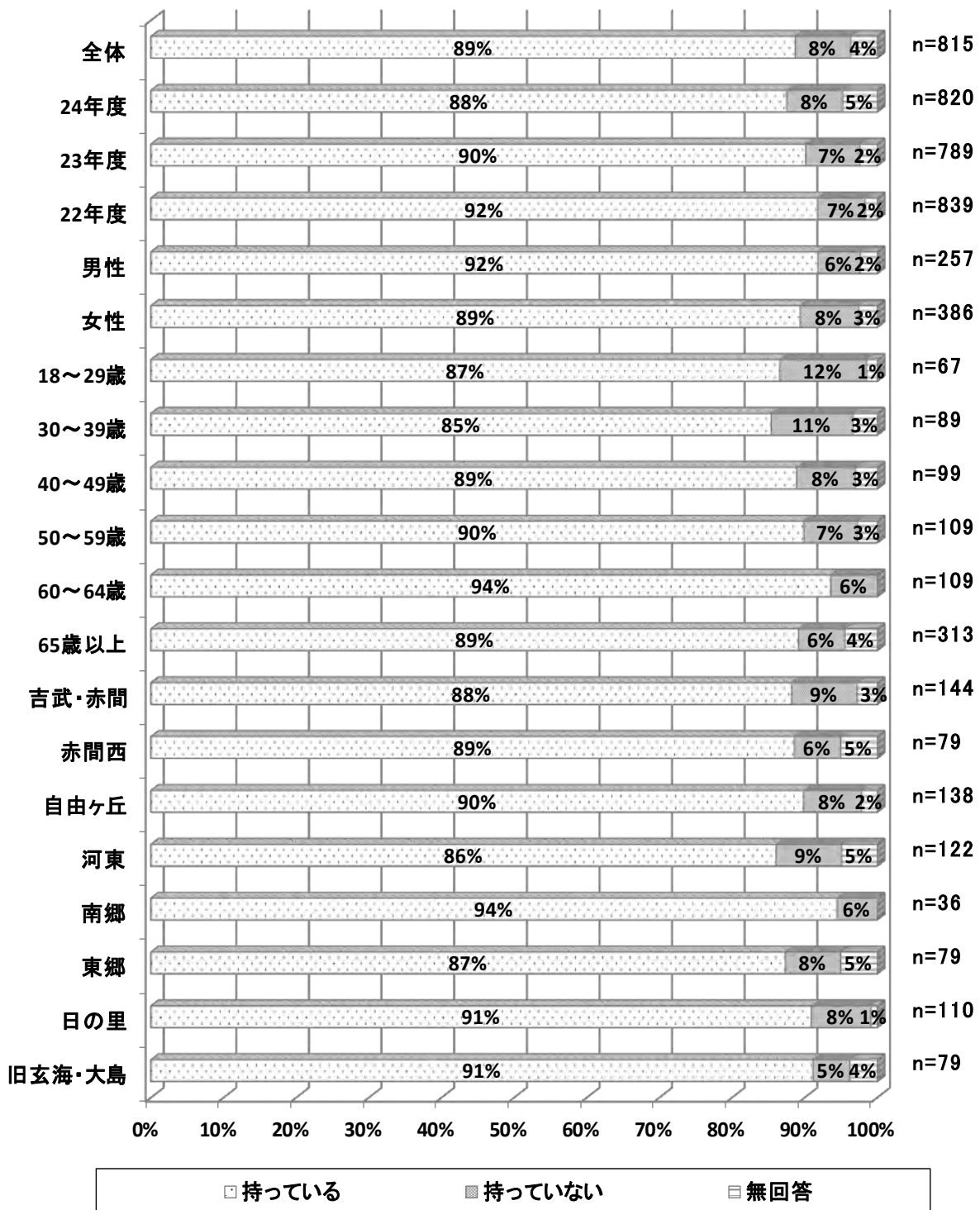


図 2-10 人権意識を持っている人の割合

人権意識を持っている人の割合を尋ねたところ、「持っている」89%、「持っていない」8%であった。年齢別では60歳～64歳、地域別では南郷が最も高かった。

問１１ あなたは、日常生活の中で、男女が性別にかかわらず個人として尊重されていると思いますか。

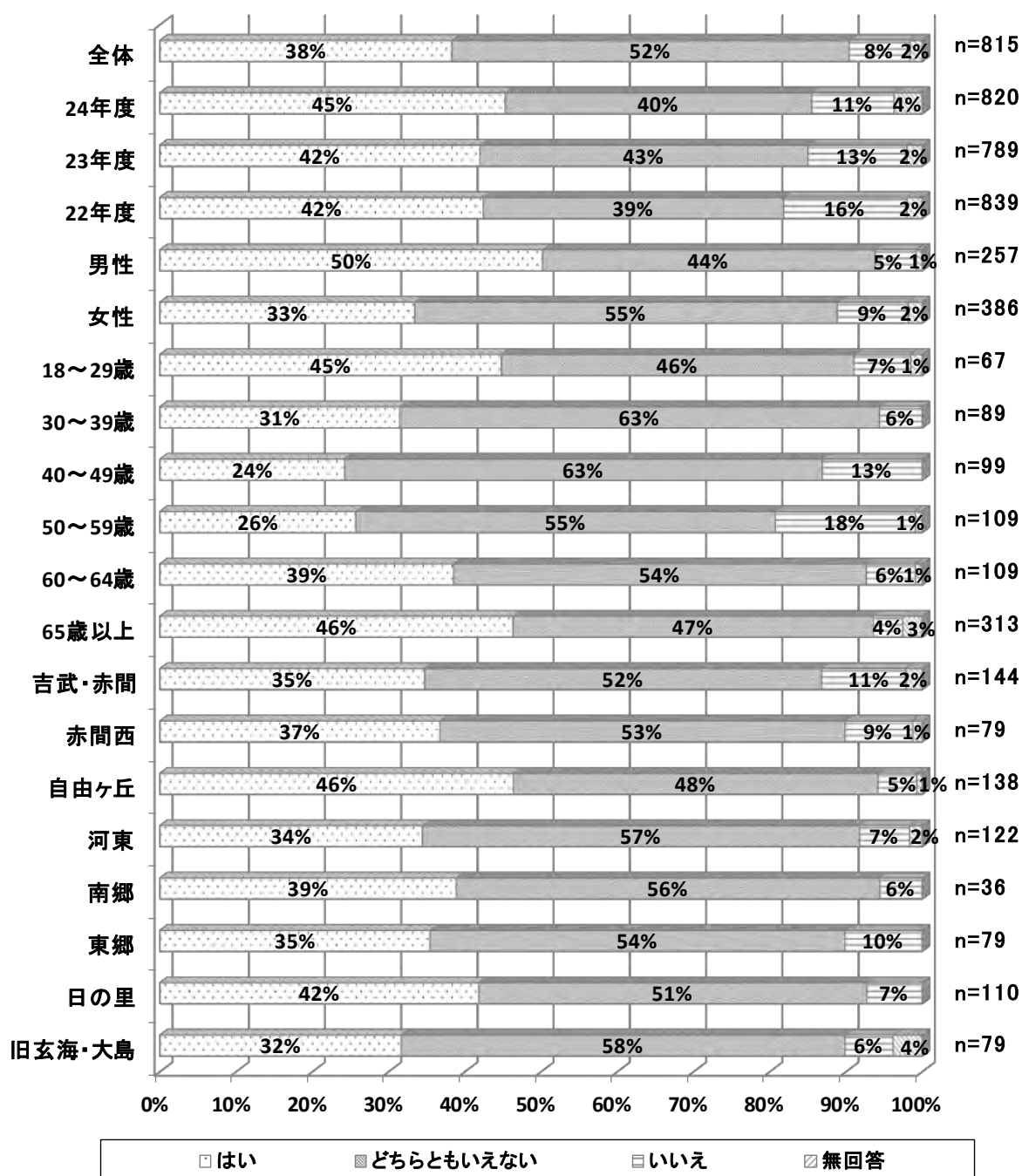


図 2-11 男女が性別にかかわらず個人として尊重されている人の割合

男女が性別にかかわらず個人として尊重されている人の有無を尋ねたところ、「はい」38%、「どちらともいえない」52%、「いいえ」8%であった。個人として尊重されている人の割合は、性別では男性が高く、年齢別では65歳以上が最も高かった。

問１２ あなたは、平成２４年４月に施行された「宗像市子ども基本条例」を知っていますか。



図 2-12 「宗像市子ども基本条例」を知っている人の割合

「宗像市子ども基本条例」についての認識の有無を尋ねたところ、「少しでも認識がある人」49%、「全く知らない」49%であった。年齢別では65歳以上が「宗像市子ども基本条例」について認識のある人の割合が最も高かった。

(4) 生涯学習・文化・スポーツ・教育について

問 1 3 あなたは、最近一年間に、知識・技能や教養を身につけるための学習や習い事、趣味などの生涯学習活動を行いましたか。

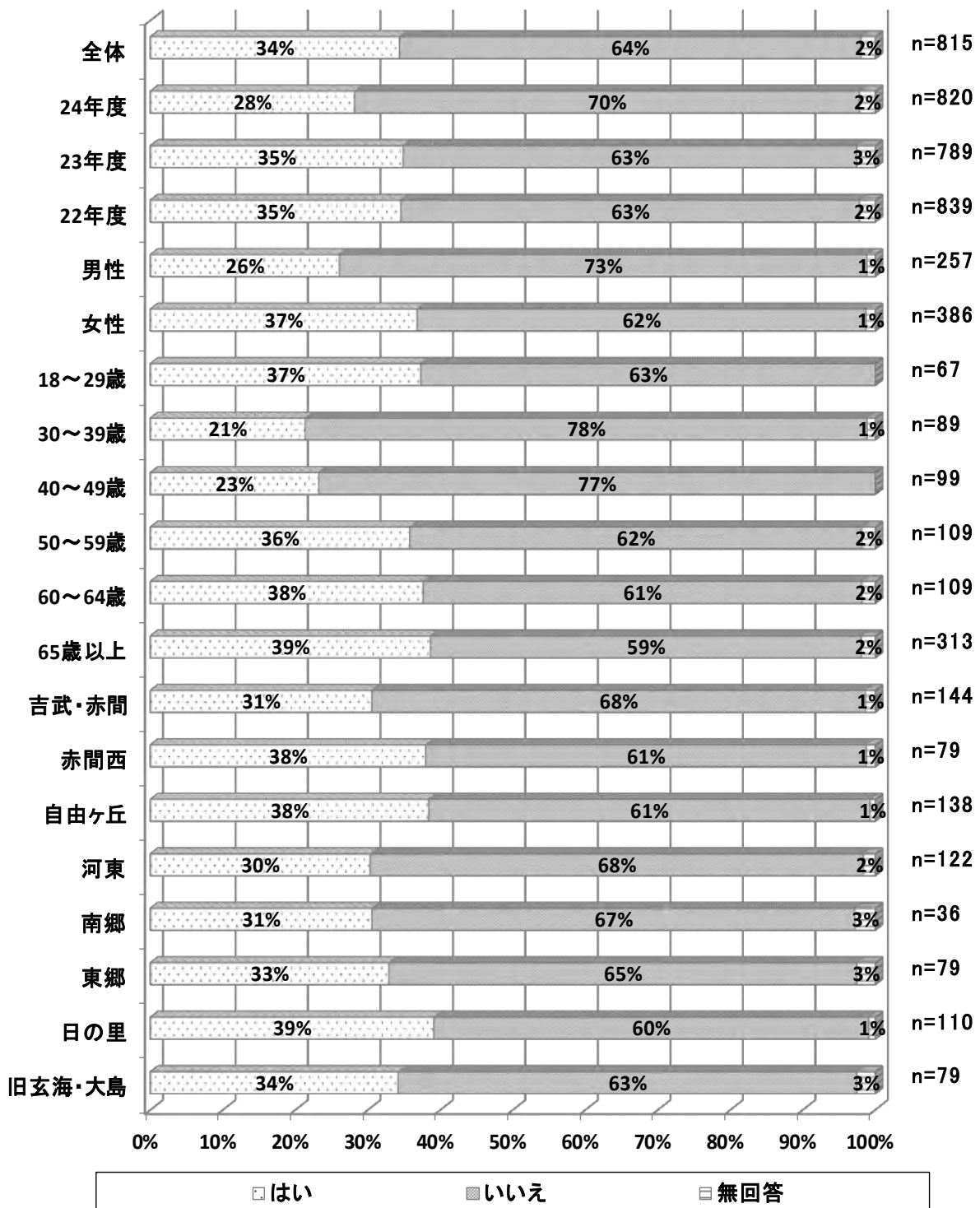


図 2-13 生涯学習活動を行った人の割合

生涯学習活動を行った人の割合を尋ねたところ、「ある」34%、「ない」64%であった。また、性別では女性のほうが生涯学習活動を行った人の割合が高かった。

問14 あなたは、最近一年間に、生涯学習活動で学んだ知識や技能などの成果を、何らかのかたちで地域や社会のために活かしていますか。

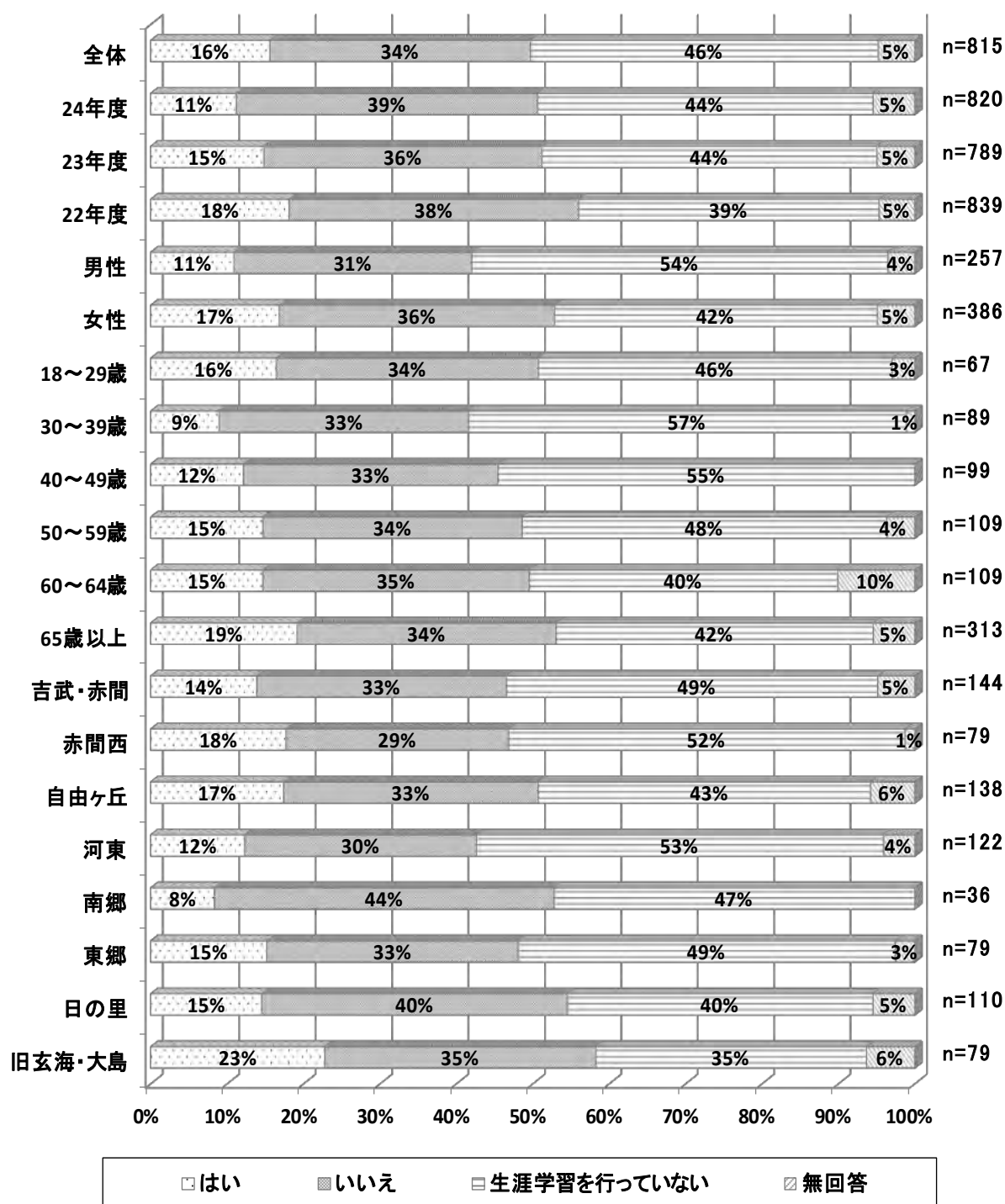


図2-14 生涯学習活動を地域や社会に活かしている人の割合

生涯学習活動を地域や社会に活かしている人の割合を尋ねたところ、「活かしている」16%、「活かしていない」34%であった。また、年齢別では65歳以上が地域や社会に活かしている人の割合が最も高かった。

問15 あなたは、最近一年間に、スポーツや運動（ウォーキングなどの軽い運動を含む）をしましたか。

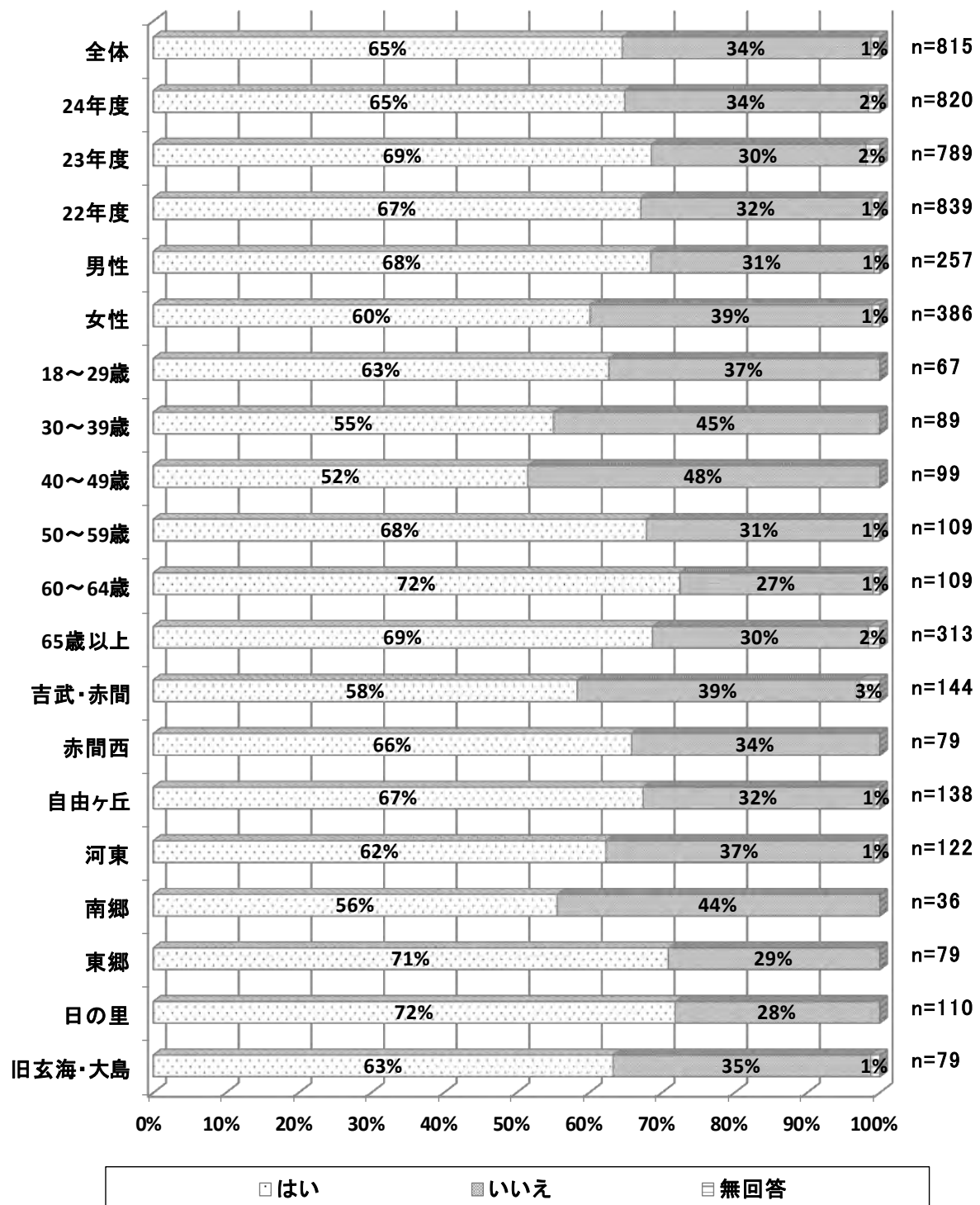


図 2-15 最近一年間にスポーツや運動をしたことのある人の割合

最近一年間にスポーツや運動をしたことのある人の割合を尋ねたところ、「したことがある」65%、「ない」34%であった。また性別では男性が高かった。

問 1 6 あなたは、宗像の歴史や歴史遺産に誇りや愛着を感じますか。

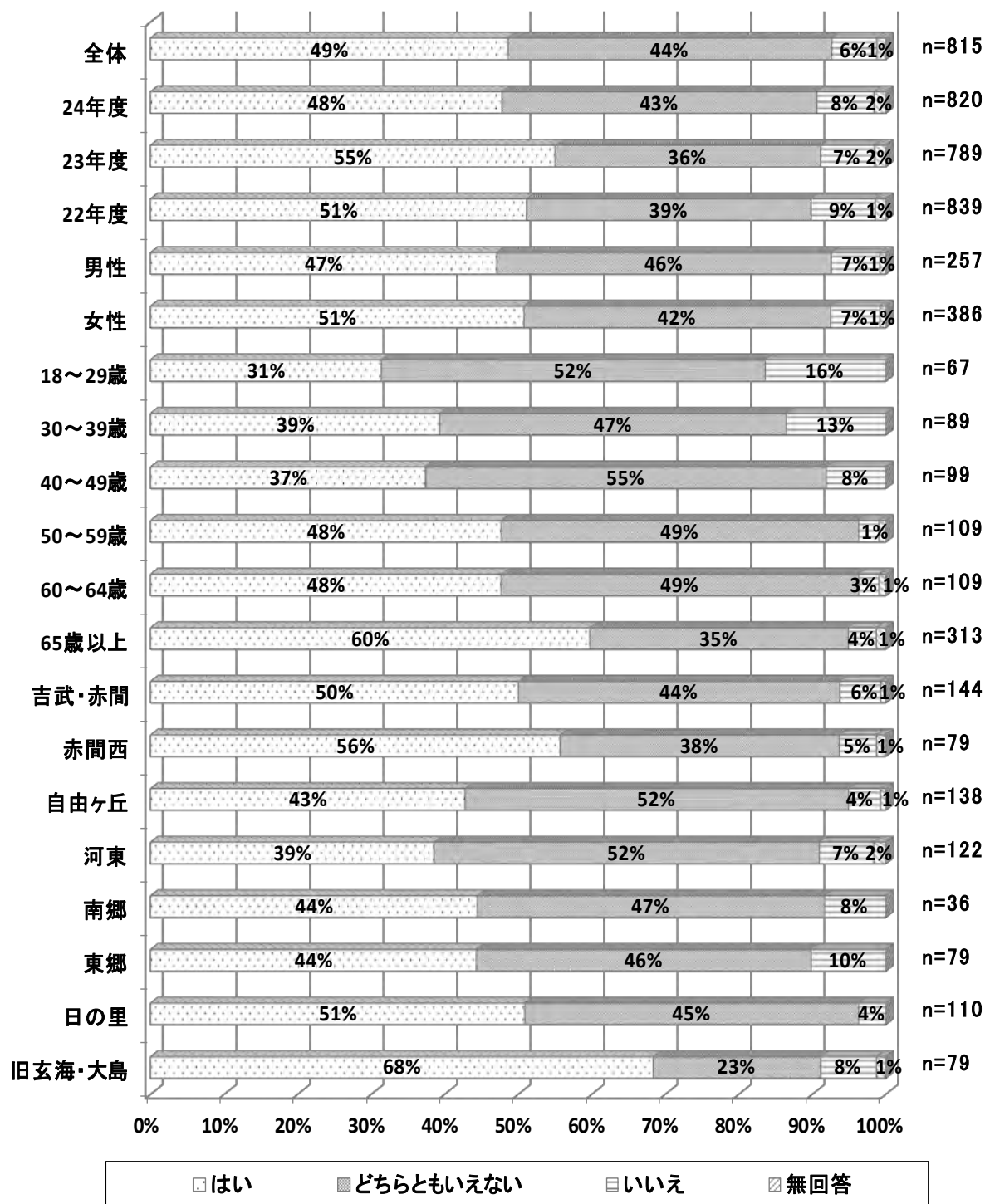


図 2-16 歴史や歴史遺産に誇りや愛着を感じる人の割合

歴史や歴史遺産に誇りや愛着を感じる人の割合を尋ねたところ、「感じている」49%、「感じていない」6%であった。また、年齢別では65歳以上が歴史や歴史遺産に愛着を感じる人の割合が60%と最も高く、居住地別では、旧玄海・大島が68%と最も高かった。

問 1 7 あなたは、宗像市では歴史的な遺産が大切に保全されていると思いますか。

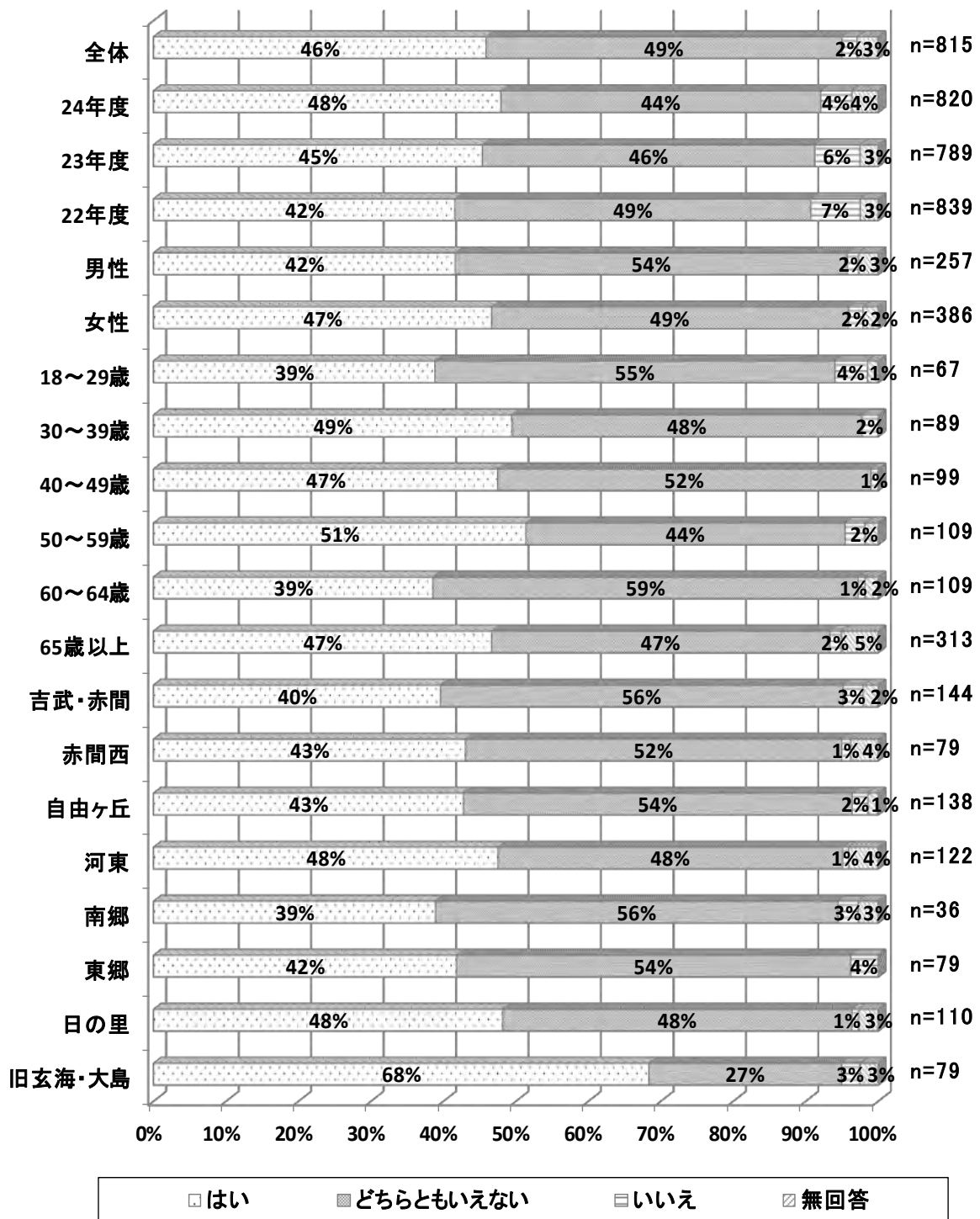


図 2-17 歴史的な遺産が大切に保全されていると思う人の割合

歴史的な遺産が大切に保全されていると思う人の割合を尋ねたところ、「思う」46%、「思わない」2%であった。居住地域では旧玄海・大島が68%と最も高かった。

問18 あなたは、世界遺産登録を目指している「宗像・沖ノ島と関連遺産群」について
関心がありますか。

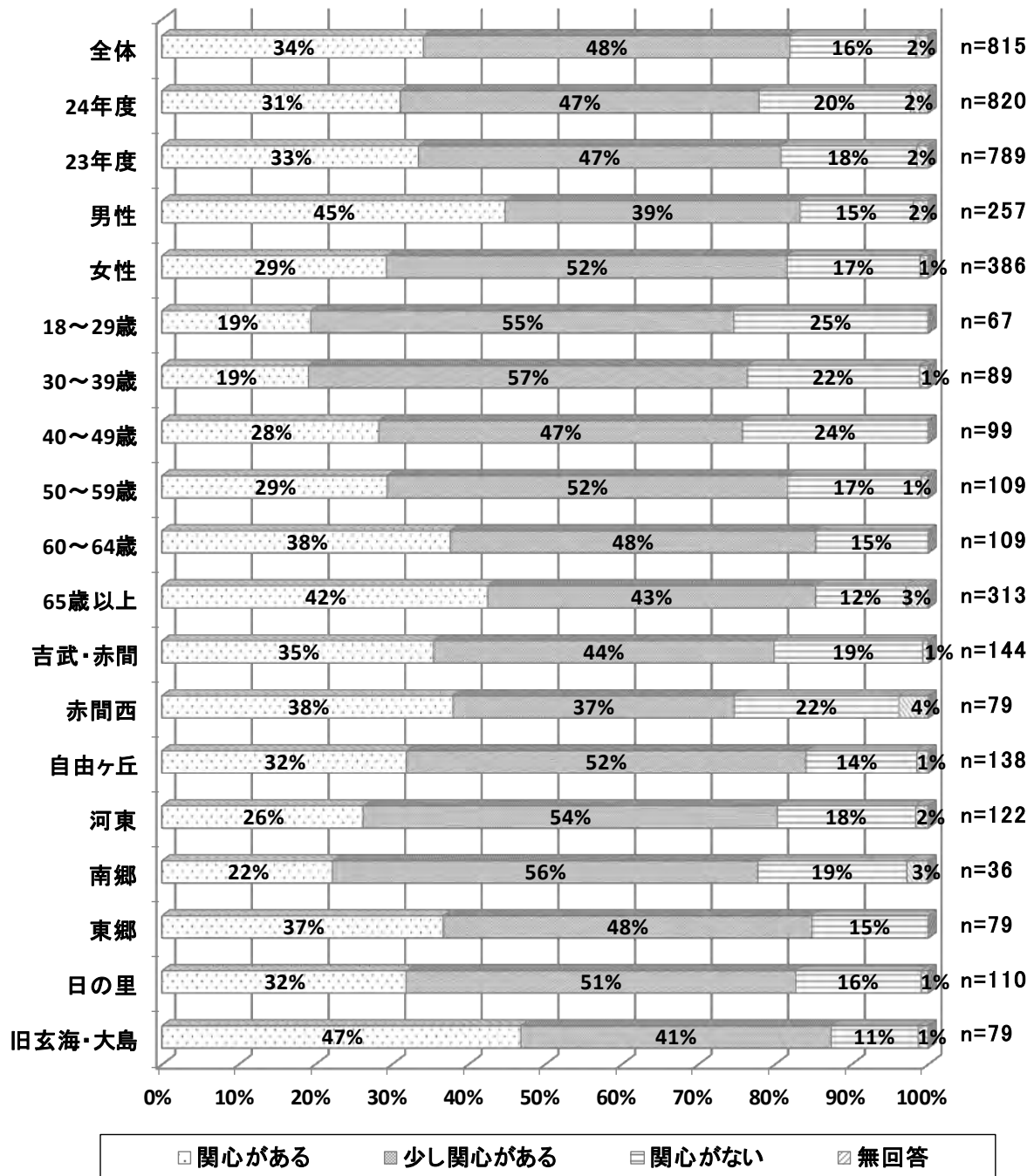


図 2-18 世界遺産登録活動への関心

世界遺産登録活動への関心を尋ねたところ、「関心がある」34%、「少し関心がある」48%、「関心がない」16%であった。年齢別では65歳以上の関心が最も高かった。

問１９ あなたは、最近一年間に、芸術文化（音楽・美術・演劇・舞踊・茶道・華道・書道など）に関して、ホールや公民館などの施設で、展示・発表・出演・鑑賞などの活動を行いましたか。

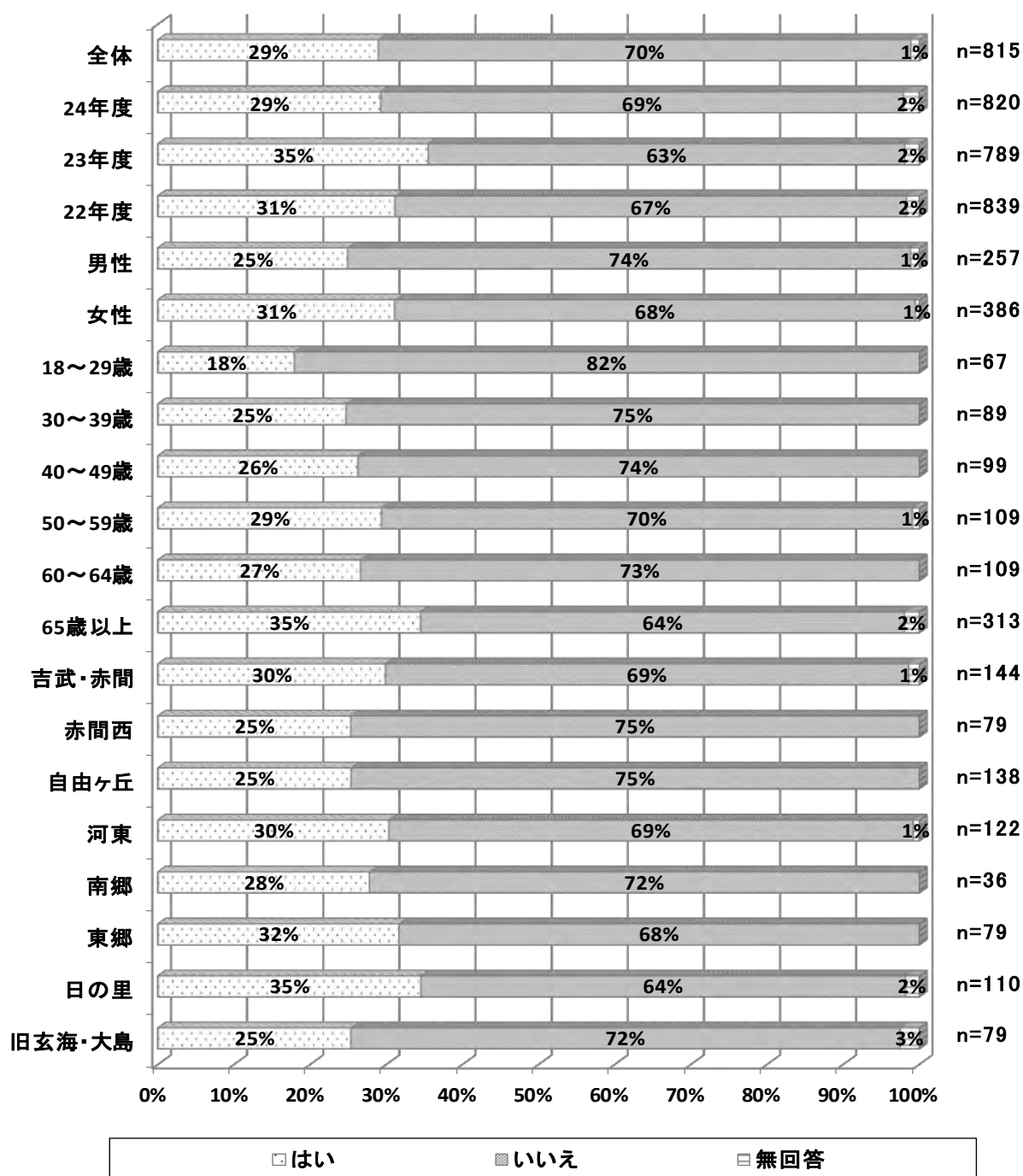


図 2-19 芸術文化活動を行った人の割合

芸術文化活動を行った人の割合を尋ねたところ、行ったことが「ある」29%、「ない」70%であった。芸術文化活動を行った人の割合は、性別では女性が高く、年齢別では65歳以上が最も高かった。

(5) 都市基盤・産業の振興について

問20 あなたは、宗像市では住宅地、商業地、農地、山林などがバランスよく配置された土地利用が進められていると思いますか。

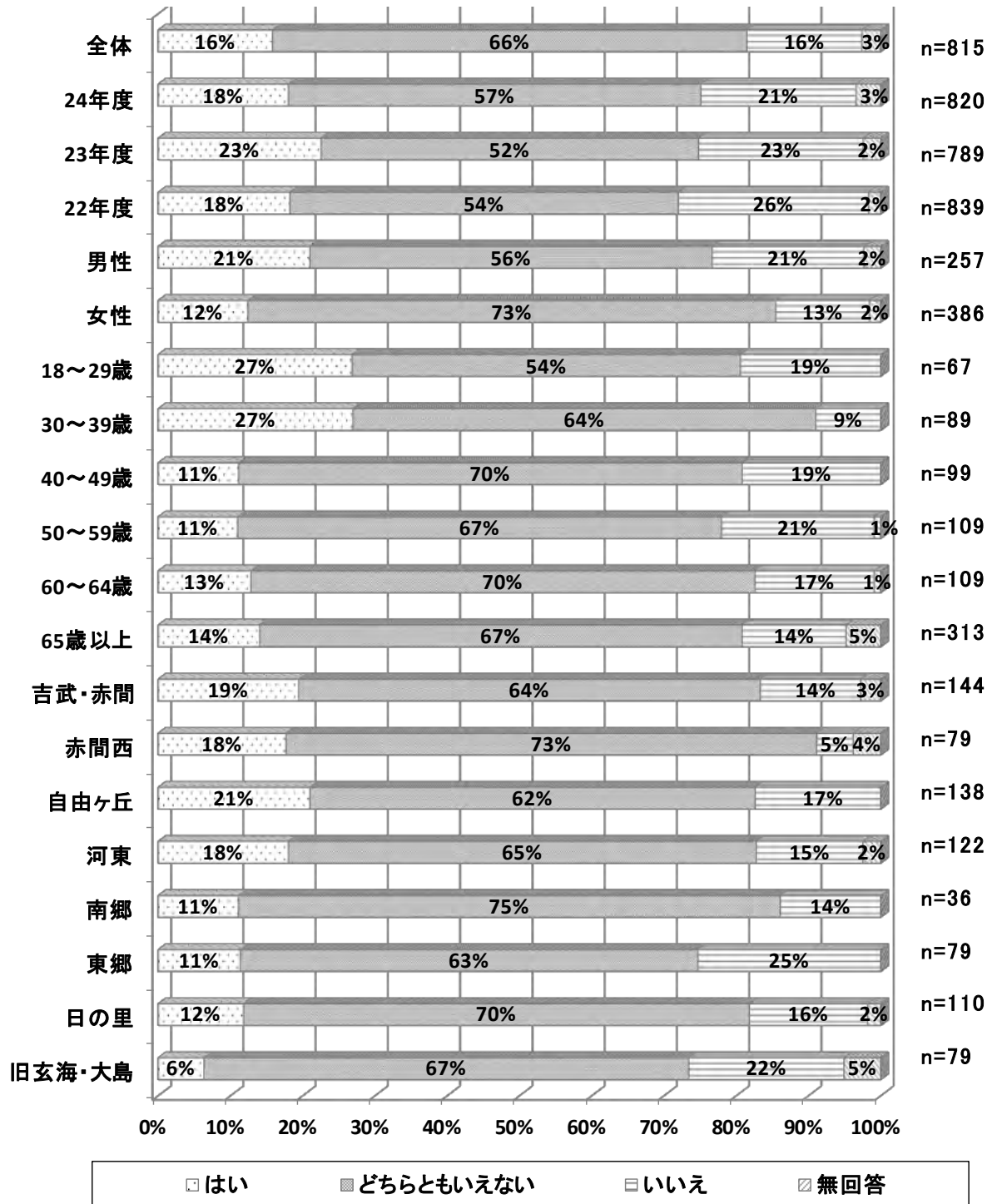


図2-20 バランスよく配置された土地利用が進められていると思う人の割合

バランス良く配置された土地利用が進められていると思う人の割合を尋ねたところ、「はい」16%、「どちらともいえない」66%、「いいえ」16%であった。

問 2 1 あなたは、宗像市のまちなみ（景観）が整っていると思いますか。

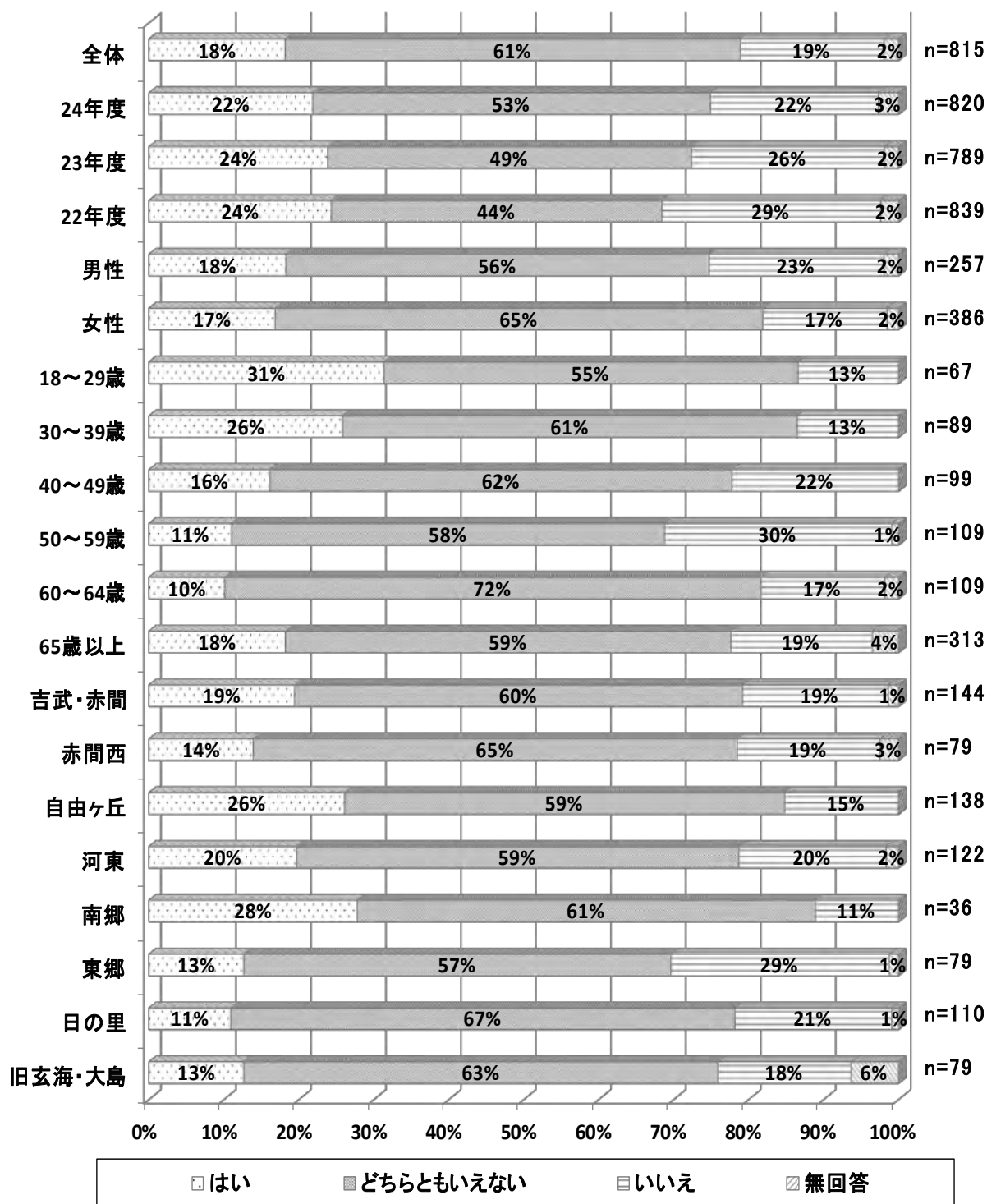


図 2-21 宗像市のまちなみ（景観）が整っていると思う人の割合

宗像市のまちなみ（景観）が整っていると思う人の割合を尋ねたところ、「はい」18%、「どちらともいえない」61%、「いいえ」19%であった。宗像市のまちなみ（景観）が整っていると思う人の割合は、年齢別では18～29歳が最も高く、居住地別では南郷が最も高かった。

問 2 2 あなたは、赤間駅の周辺では人通りが多くにぎわっていると思いますか。

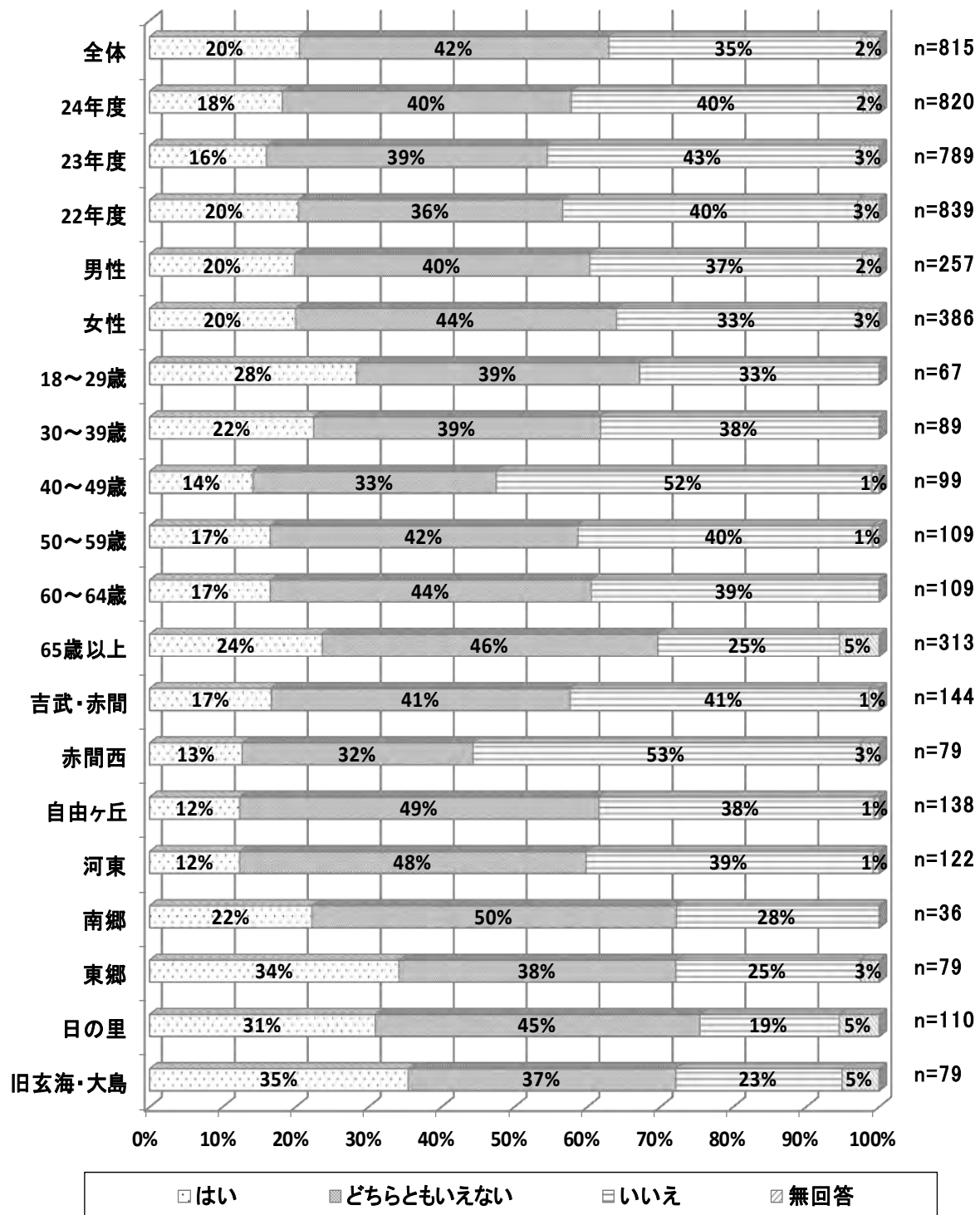


図 2-22 赤間駅の周辺では人通りが多くにぎわっていると思う人の割合

赤間駅周辺では人通りが多くにぎわっていると思う人の割合を尋ねたところ、「はい」20%、「どちらともいえない」42%、「いいえ」35%であった。赤間駅周辺では人通りが多くにぎわっていると思う人の割合は、年齢別では18～29歳が最も高く、居住地別では旧玄海・大島が最も高かった。

問 2 3 あなたは、宗像市内を車で移動する時に、渋滞が少なかったり、道路が広かったりなど、スムーズに移動できていると思いますか。

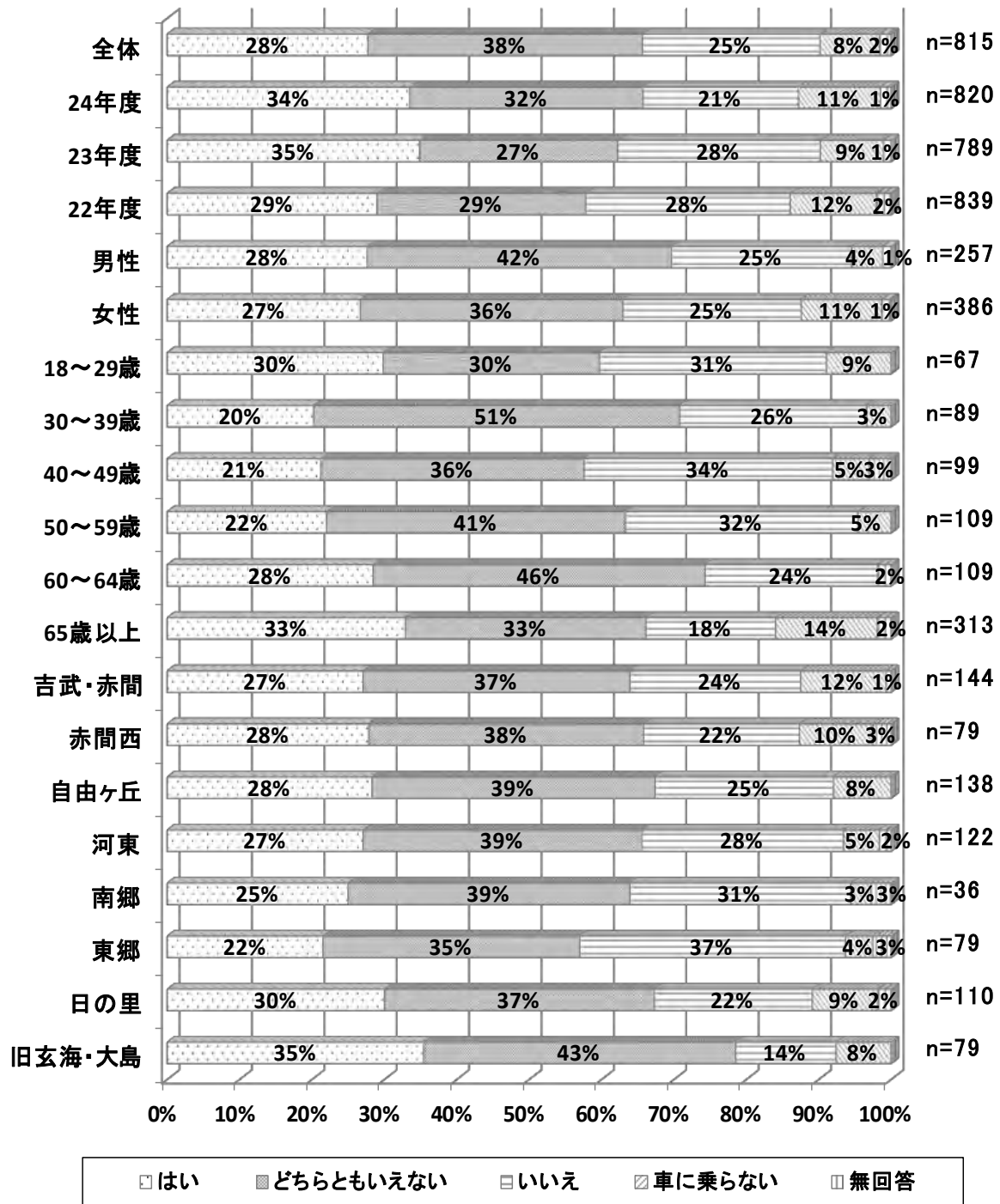


図 2-23 宗像市内を車でスムーズに移動できていると思う人の割合

宗像市内を車でスムーズに移動できていると思う人の割合を尋ねたところ、「はい」28%、「どちらともいえない」38%、「いいえ」25%、「車に乗らない」8%であった。宗像市内を車でスムーズに移動できていると思う人の割合は、居住地別では旧玄海・大島が最も高かった。

問 2 4 あなたは、宗像市内を自転車で移動する時に、道路が広かったり、凹凸が少なかったりなど快適に移動できていると思いますか。

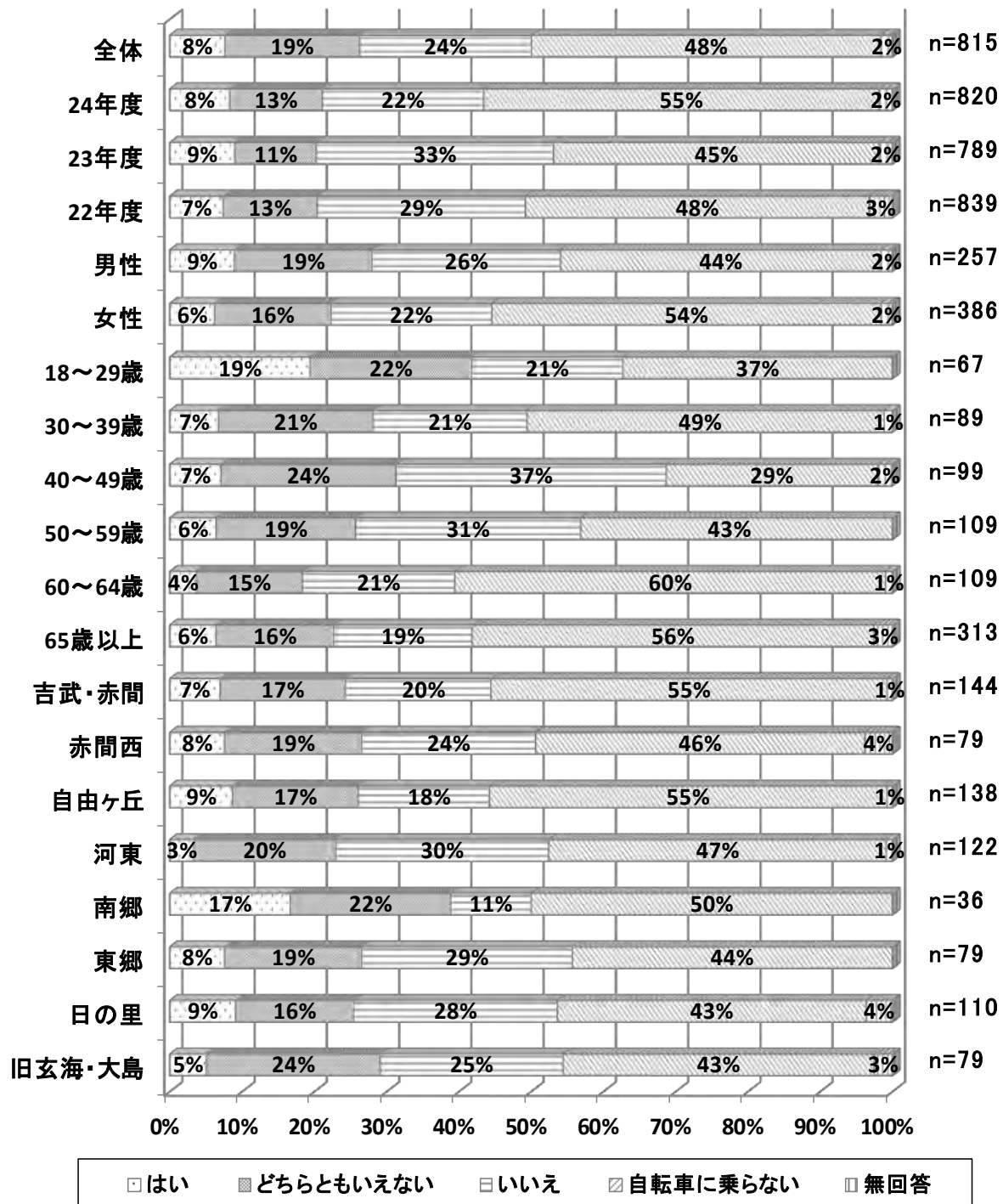


図 2-24 自転車で快適に移動できていると思う人の割合

自転車で快適に移動できていると思う人の割合を尋ねたところ、「はい」8%、「どちらともいえない」19%、「いいえ」24%、「自転車に乗らない」48%であった。自転車で快適に移動できていると思う人の割合は、年齢別では18～29歳、居住地別では南郷が最も高かった。

問 25 あなたは、宗像市内を歩いている時に、歩道が広かったり、段差が少なかったり
など、歩きやすいと思いますか。

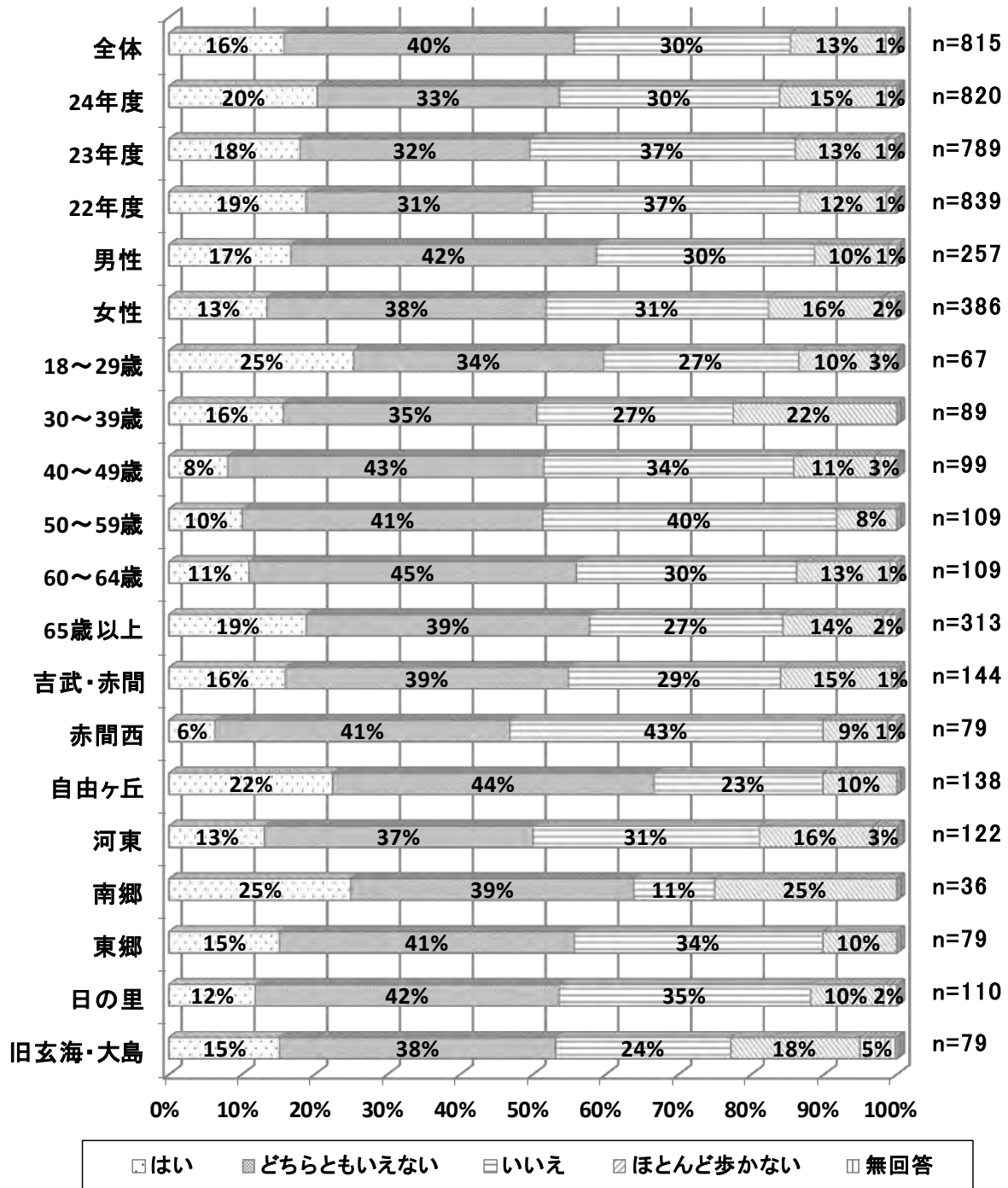


図 2-25 市内を歩きやすいと思う人の割合

市内を歩きやすいと思う人の割合を尋ねたところ、「はい」16%、「どちらともいえない」40%、「いいえ」30%、「ほとんど歩かない」13%であった。市内を歩きやすいと思う人の割合は、居住地別では南郷が最も高かった。

問26 あなたは、宗像市内で、電車やバスなどの公共交通機関を利用する時に、待ち時間が少なかったり、目的地に行きやすかったりなど、快適に移動できていると思いますか。

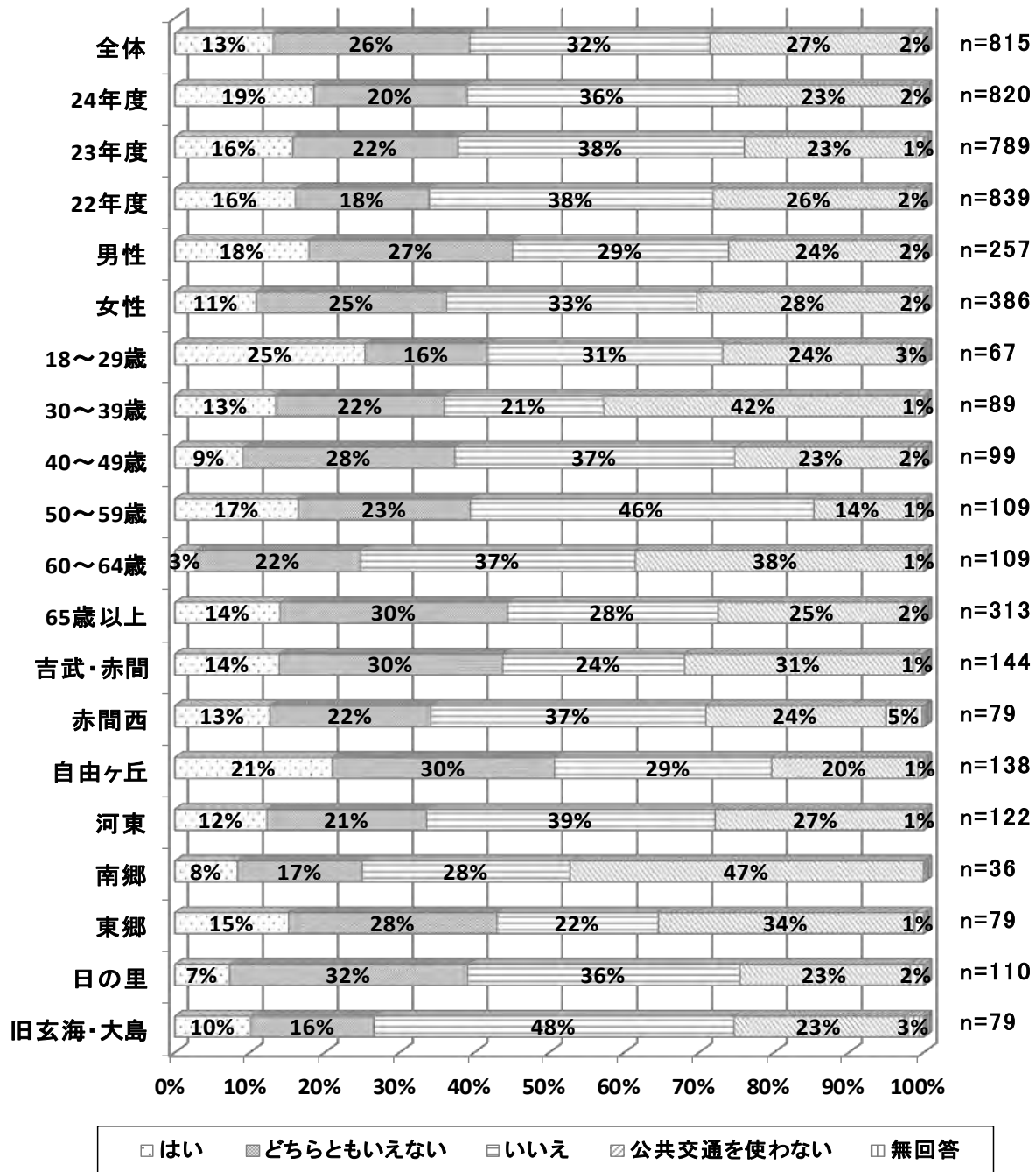


図2-26 公共交通機関で快適に移動できていると思う人の割合

公共交通機関で快適に移動できていると思う人の割合を尋ねたところ、「はい」13%、「どちらともいえない」26%、「いいえ」32%、「公共交通を使わない」27%であった。公共交通機関で快適に移動できていると思う人の割合は、年齢別では18～29歳、居住地別では自由ヶ丘が最も高かった。

問 2 7 あなたは、宗像市の水道水を安心して利用できていますか。

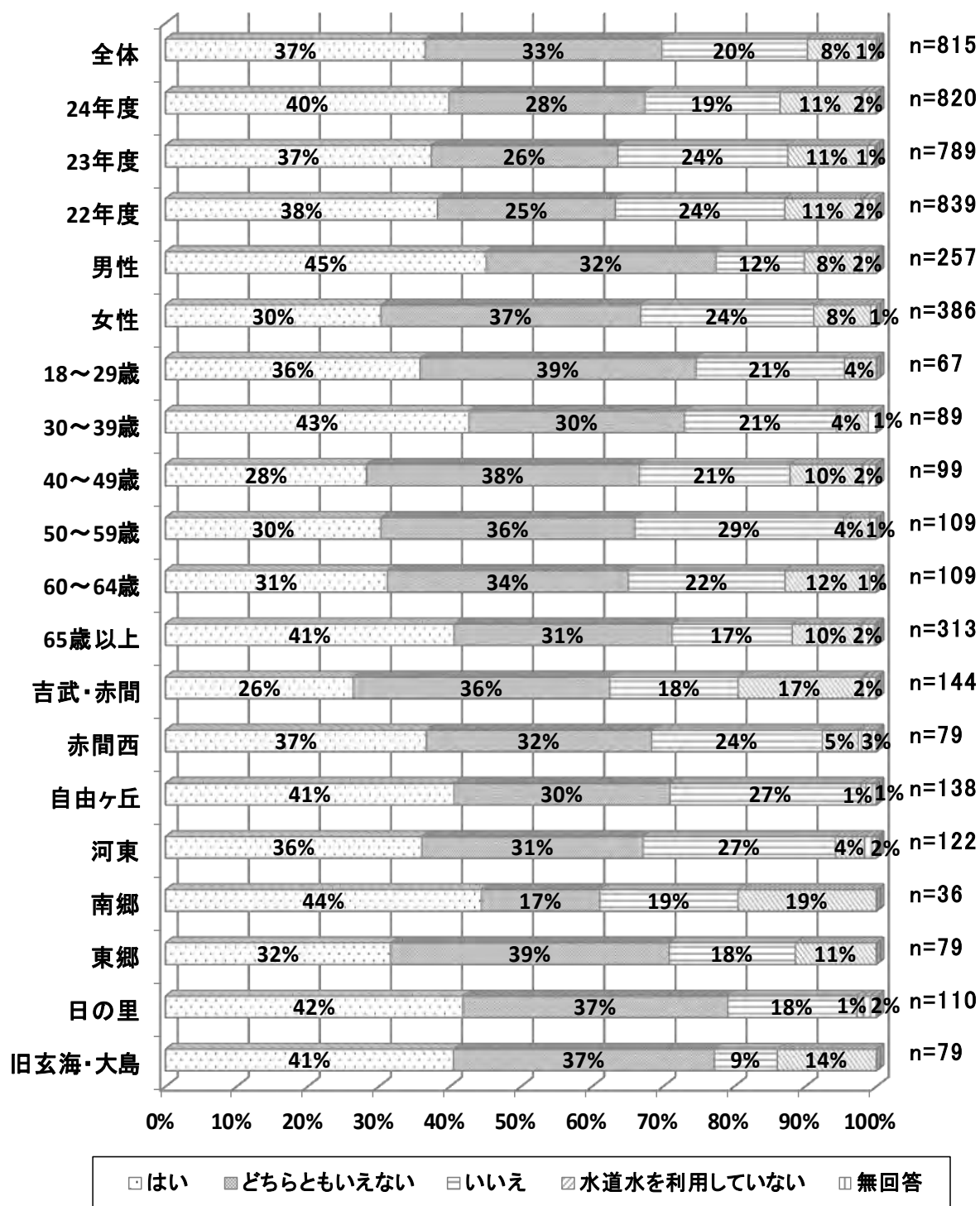


図 2-27 水道水を安心して利用できている人の割合

水道水を安心して利用できている人の割合を尋ねたところ、「はい」37%、「どちらともいえない」33%、「いいえ」20%、「水道水を利用していない」8%であった。水道水を安心して利用できている人の割合は、居住地別では南郷が最も高かった。